



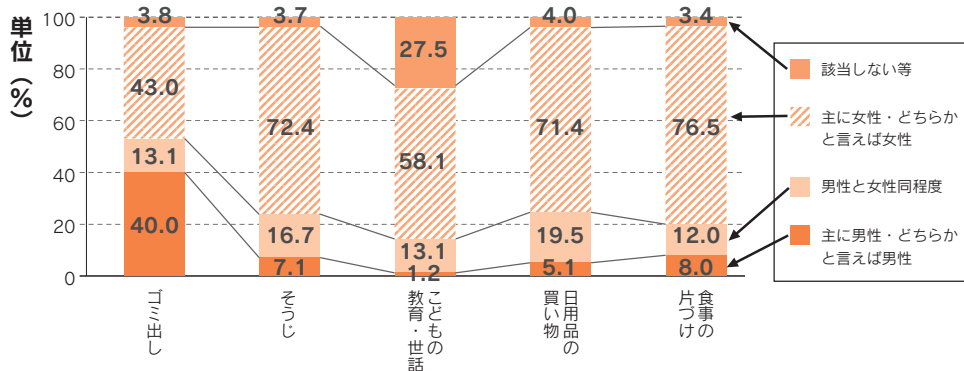
家族も地域も職場も ～ちょっとした気づかいが

①シェアしていますか？家事・育児 **家族で助け合い！**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、テレワーク(在宅勤務)という新しい働き方(生活様式)を実践し始めた方も多いと思います。

この新しい生活様式を、家事・育児分担のきっかけとしてみてはいかがでしょうか。

どんな家事がある？その分担は？小山市民アンケート(R1年度)より



得意な事から始めましょう。家族同士の思いやり。感謝の気持ちを大切に。家事の手順や創意工夫の情報交換をしましょう。子供もお手伝いしましょう。

②頼りにしています。いくじい・いくばあ **地域でも活躍！**

周りを意識して見回すと育児に参画する祖父・祖母世代の方を、意外と多く見受けられます。

お孫さんを保育園等への送り迎え、登下校の見守りボランティア、公園で一緒にお孫さんと遊ぶ姿、輝いています。もっともっと増えて欲しい光景です。



◆ある「いくじい」の話

「私らの頃は、子育ては妻に任せきりでね。仕事一筋だったから、ちょっと反省の気持ちもあって、孫育てをしているんですよ。保育サポーターや託児ボランティアの講座も受講して勉強しています。そして、子育て支援のボランティアにも参加しています。子どもと関わると面白いし、元気をもらえます。」

◆地域・多世代で子育てを支えましょう

○子育て情報は**おやまっ子開運子育てナビ**(<http://oyama.city-hc.jp>)をチェック！

○**小山市ファミリーサポーターセンター** ☎0285-24-1012

子育て援助会員にご興味がある方はぜひお問合せください。

○**登下校の見守りボランティア**…各小学校で募集しています！

